

「平成18年度建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が開催されました

去る2月5日(月)に福島市の自治会館において、「平成18年度建設技術調査研究発表会並びに工事報告会」が開催されました。今年度は建設技術調査研究発表会に16件、工事報告会に2件のエントリーがあり、約200名の方々の参加のもと発表が行われました。高橋会長あいさつの後、テーマ毎に発表が行われ、外部審査員の福島大学共生システム理工学類鈴木浩教授、日本大学工学部土木工学科堀井雅史教授ほか当協会役員らによる審査の結果、下記のとおりとなりました。



発表の様子

優秀論文

- 県南建設事務所・白河市
～ 景観整備による南湖公園の活性化方策について～
- 県中建設事務所
～ 歩いて暮らせるまちづくりへの検証と提言～
- 会津若松建設事務所・宮下土木事務所
～ デザインプロセスにおけるワークショップ手法の研究～

優秀論文奨励賞

- 建築領域設備定例会
～ 県有施設におけるCO2排出量削減について～
- 木戸ダム建設事務所
～ 木戸ダムにおける今後のリスク管理～

詳しくは、福建ホームページに掲載されています。

(<http://www.fukken.net>)



表彰式の様子

会津若松方部「ゆきみらい2007in会津」が開催されました

平成19年2月8日(木)から10日(土)の3日間、会津若松市内の各会場におきまして「ゆきみらい2007in会津」が多くの参加者や来場者により盛大に開催されました(3日間延べ12,550人参加)。本年度の「ゆきみらい」では、「平成18年豪雪」の教訓から、災害対策のための連携や、ゆかりの地、会津ならではの人・もの・文化・観光の交流等を掲げ、「会津で探す 雪国の温もり、ひと・絆」を開催テーマに繰り広げられました。



克雪・利雪見本市オープニングセレモニー



克雪・利雪シンポジウム



ゆきみらい研究発表会

克雪・利雪シンポジウムでは、登山家の田部井淳子氏と東北工業大学教授の沼野夏生氏による基調講演が行われ、それらを踏まえて「雪国会津発、温もりあるまちづくりへ」と題し、パネルディスカッションしていただきました。また、ゆきみらい研究発表会では「平成18年豪雪から何を学び、どう活かすか」をテーマにパネルディスカッションしていただき、その後3会場に分かれて各セッション別に研究発表会が行われました。

克雪・利雪見本市会場では、雪に関する技術や情報及び地域づくりの事例などについてブース展示により紹介し、除雪機械展示・実演会では、除雪機械の最先端の技術を披露し、機械の技術革新や除雪事業の取組みを理解していただきました。

- 開催概要 克雪・利雪シンポジウム... 2月8日(木) (於 会津風雅堂)
- ゆきみらい研究発表会..... 2月9日(金) (於 御宿 東鳳)
- 克雪・利雪見本市..... 2月8日(木)～10日(土) (於 あいづ総合体育館)
- 除雪機械展示・実演会..... 2月8日(木)～9日(金) (於 会津総合運動公園駐車場)

県内のスマートインターチェンジ（ETC専用IC）の整備状況

現在県内には、東北道に10ヶ所、磐越道に10ヶ所、常磐道に6ヶ所のICがあり、各地域からの高速道路利用の利便性向上に貢献しています。しかし、全国的に見ると各IC間の平均距離は約10kmであるのに対し、県内では約14kmとなっています。県では高速道路の有効活用と、地域生活と地域経済の活性化を図るため、建設費や管理運営費を節減できるETC専用のスマートICの整備促進について、地元市町村を中心に、国土交通省、東日本高速道路(株)等関係機関と連携して取り組んでいます。



福島松川スマートインターチェンジ（東北道）平成18年10月1日恒久化

- ・利用時間：6：00～22：00
- ・利用できる車両：ETC装着車で長さ9mまでの車両
- ・お問い合わせ先：福島松川スマートIC地区協議会事務局

(福島市建設部幹線高速道路課高速道路係内) TEL (024)523 - 3770

新鶴スマートインターチェンジ社会実験（磐越道）平成19年4月1日恒久化

- ・利用時間：6：00～22：00
- ・利用できる車両：ETC装着車で長さ12mまでの車両
- ・お問い合わせ先：新鶴スマートIC地区協議会事務局

(会津美里町建設課インター整備室内) TEL (0242)56 - 3895

鏡石スマートインターチェンジ社会実験準備中（東北道）

平成19年1月18日に社会実験が採択され、現在実験準備中です。

- ・利用時間：(予定)6：00～22：00
- ・利用できる車両：(予定)ETC装着車で長さ6mまでの車両(牽引車を除く)
- ・お問い合わせ先：鏡石スマートIC社会実験協議会事務局

(鏡石町都市建設課内) TEL (0248)62 - 2116

※福島松川・新鶴の各スマートICでは、二輪車用ETC車載器を搭載した二輪車も通行可能です!!



「福島県環境共生建築計画・設計指針」説明会の開催

建築物の環境負荷の低減を目的とした「福島県環境共生建築計画・設計指針」が、平成18年9月に策定され、説明会が開催されました。当日は、自治体や民間の建築関係者約160名が出席し、慶應義塾大学の伊香賀俊治教授による「環境共生建築の発注・設計・評価に関する世界の動向」をテーマとした講演の後、県の担当者が指針に関する説明を行いました。



講演の様子

日時：平成18年11月28日（火）13：15～

場所：福島市（パルセいいざか）

*指針は、ホームページからダウンロード出来ます。

HPアドレス：<http://www.pref.fukushima.jp/kenchiku/>

*要望があれば、出前講座を行います。(少人数でも可)

連絡先：福島県土木部建築領域営繕設備グループ

電話：024-521-7532

Eメール eizensetsubi@pref.fukushima.jp

事務局よりお知らせ

会費について：正会員 月会費700円（全建320円＋福建380円） 準会員 年会費5,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかをお願いしております。

「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 高橋善清

*手数料はご本人の負担となります。

*準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16

県庁土木部道路領域道路整備グループ内（本庁舎3階）事務局員 小林晴弥

*旅費は支給できません。

会員として長い間ご活躍されましたが、この度記載の方がご逝去されましたので、謹んでお悔やみ申し上げます。

県北方部 準会員 蛭田 鉄雄 様 79歳 平成19年3月

◆福建のホームページが新しくなりました！◆会員へ活動のお知らせ、建設ふくしまニュース、各部の活動状況等、福建の最新情報がホームページに掲載されておりますので、ぜひ覗いてみてください。 <http://www.fukken.net>